

OCMA 通信



公益社団法人大阪介護支援専門員協会 第 7 回 定時総会報告

大阪介護支援専門員協会が公益社団法人となって 7 回目の定時総会が令和 2 年 6 月 21 日（日）OCMA ホールにて開催されました。今年度の定時総会開催については、感染症の拡大防止のため、記念講演や研修の実施は中止するとともに、感染予防対策を講じ、会員の方々には来場を控える協力をお願いして来場者数を抑えた上での開催となりました。まず、前川たかし副会長による開会宣言があり、濱田和則会長による冒頭の挨拶から総会が開始されました。

総会は、令和 2 年度事業計画及び予算報告並びに令和元年度事業報告がなされた後、議長に西成支部の三浦浩史会員、副議長には岸和田・忠岡支部の荻野景一会員が選出されて、審議に入りました。

第 1 号議案では、中辻朋博副会長から各事業報告と決算報告がなされ、満場一致で承認されました。

これに続いて、藤岡三之輔監事による監査報告が行われました。

第 2 号議案では、出席会員による信任投票が行われ、令和 2 年度理事候補者が選任されました。その後、濱田和則会長が全員一致で信任されました。副会長には前川たかし理事、梶山直美理事、吉村春生理事、事務局長に中辻朋博理事が選任されました。（新理事・監事については、本会のホームページに掲載しておりますので、そちらをご参照ください。）



また、出席会員からは、①研修のオンライン化、法定外研修の Web 化について、②支部活動の支援について、③理事の推薦団体に、障害者の支援団体及び協会の方が所属しているかについての質問がありました。

回答として、①現在、理事会及び委員会についてはいわゆる「Web 会議システム」を使用しているのオンライン化を実施しており、それを各支部まで広げていこうと理事会で検討しております。法定外研修については、前向きに検討したいと思います。②ネット環境、Web 環境に関する習熟度は支部によって異なりますが、Web 会議や研修をどこも等しくできるようレベルを持って行き、現時点では大人数は好ましくないため、ブロック単位や支部単位で開催できればと考えております。③理事の推薦団体の枠組みが当協会の平成 12 年に任意団体としてできた時に、設立発起団体という位置づけでした。その時点では相談支援専門員の仕組みもなく、推薦団体としては所属していただけておりません。今後は、「理事選考あり方検討諮問委員会」での会員理事の増員の提言も頂いており、どういう形が良いのか検討して行きたいと思っております。

以上の内容で回答後、審議は滞りなく進行し、総会は閉会の運びとなりました。

なお、議案の詳細については先に送付しております当会第 7 回定時総会議案書をご参照ください。

府民情報発信部 高田 敬子

第 7 回定時総会 開催の経緯などのご報告

新型コロナウイルスの影響は、社会経済に深刻な状況をもたらしております。ワクチンは開発途上、治療薬は不明な状況であり、古典的な感染拡大防止の対応を取らざるを得ない状況です。会員の皆様におかれましては、自分自身が感染することにより利用者等へ迷惑をかけるのでは、との思いから緊張が続く毎日と拝察致します。

さて、小稿では第7回定時総会の開催経緯や諸々、ご説明させていただきます。

まず、総会の意義です。定款に定めがあるので、開催の必要がある。確かにそうです。定款は会が行うこと、守るべきことを定めている「憲法」、一番大事な決め事です。定款に規定されていることは法にも規定されており遵守する必要があります。公益社団法人である当会の総会は6月です。当会では、5月の中旬から下旬に総会資料と開催案内を会員へ送付しておりますので、緊急事態宣言が5月31日まで延長された5月初旬、総会開催について理事会で協議致しました。総会開催予定日の6月21日には宣言が解除されているか、予想できない状況でしたので、開催すべきかどうかの選択を迫られました。感染対応が落ち着くまで総会を延期しても構わないとの通知が所轄庁から出るのでは、との意見もありました。しかしながら、総会を開催しないと「理事の選任」ができません。理事が決まらないと会の事業が停滞することから開催すべき、と理事会で決定いたしました。

総会は協会の理事が直接、会員の皆様に説明する場となります。総会の意義を考えると、本来は会員全員が来場できる会場で開催すべき、と思います。多くの会員にお越し頂きたいので、総会と研修や記念講演をセットにしております。今回は感染防止の対応のため、来場者数を抑える必要があるため、記念講演や研修の実施は断念いたしました。また、来場を控える協力をお願いすることと致しました。総会の意義を考慮すると妙な具合になりますが、感染防止の対応を社会全体で取る必要があるため、致し方が無いという判断です。

案内を送付する段階で、総会予定日に緊急事態宣言が解除されるのか、分かりませんでしたので、外出自粛の協力が継続している可能性も踏まえて、書面による議決権行使をお願いすることにいたしました。リモートによる開催も検討致しましたが、決議確認や操作等で難しい面があるので今回は見合わせる事になりました。

次回の総会がどうなるのか、現時点では予想が困難です。リモートは使わないと利点や限界も理解できません。使わないことには始まりません。また、リアルな集会は空気感があり、日常とは別の場所を訪れる等の利点（楽しみ?）もあります。

社会情勢を考慮しつつ、社会の中で果たすべき自らの役割を考え、実行することが大事と考えております。



大阪介護支援専門員協会 事務局長 中辻 朋博

会長のつぶやき

コロナウイルス感染予防下における 介護サービス・ケアマネジメント

4月～5月の緊急事態宣言下で一旦低下したコロナウイルス感染者数が7月に入り再度上昇し、各サービス提供現場だけでなく日常生活においても、感染予防に十二分に留意する緊張した日々が続いていることと思います。今回は介護サービスの休業や閉鎖、数十人規模での大きな感染拡大のニュースはあまり聞かれておりませんが、とにかく利用者をはじめ重症化しやすいといわれる高齢者への感染を防ぐ。そのためにも、まずは自らがいかに感染しないように生活や仕事を行うかが重要と考えます。

ところでこのように大ピンチな状況ではありますが、これまで必要と考えつつも必ずしも進んでこなかったことがあります。それはICT化の促進です。情報共有で書類を渡す際でも対面で挨拶して説明して行うことが、より丁寧な対応とされてきました。その考え方は現在でも間違いではないのですが、対面して接触し感染する可能性を生むというリスクと、ICTやICTとは言わないまでも、電話・FAXなどの通信機器を使って感染リスクを避けるという便益が上回るという考え方になりました。これからの介護サービス提供やケアマネジメントの場面は、ICT化の普及が加速されることになると考えます。



また、特に第11報（介護保険最新情報 VOL836. 令和2年5月25日）においては新型コロナウイルス感染症により実際のサービス提供が行われなかった場合でも、モニタリング等の必要なケアマネジメント業務を行い必要な書類の整備を行っていれば、居宅介護支援費の請求が認められることになりました。介護支援専門員としてケアマネジメントによる支援を行っていても、介護保険サービスが提供されなければシャドーワークとなっていました。あくまでも「新型コロナウイルス感染症により実際のサービス提供が行われなかった場合」との限定ではありますが、広く考えれば今後の介護支援専門員の役割や支援の在り方を考える際に、一石を投じるものであると言えるのではないのでしょうか。

まだまだ、要注意の日常ではありますがうまくストレス解消法も考えて、読者の皆様がその役割を果たす介護支援専門員であることを期待いたします。

公益社団法人 大阪介護支援専門員協会 会長 濱田 和則

新役員紹介



再任のご挨拶

理事・並びに会長に再任いただきました濱田和則です。このコロナ禍において私たち介護支援専門員の支援のあり方も否応なく変化を求められております。ICT化を含めて新たなケアマネジメントの形を、皆さまとともに模索して参りたいと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。

会長 濱田 和則

(はまだ かずのり)

◇新たに就任された理事・監事には、挨拶を兼ねて自己紹介をお願いしました。◇

次号、次次号において、順次すべての方々の自己紹介を掲載します。

(①推薦団体、②所属の組織あるいは職場、③趣味、④好きな食べ物、⑤今後の抱負)



吉村 春生 副会長 (よしむら はるお)

- ①大阪府鍼灸師会
- ②有限会社吉村鍼灸院
- ③旅行
- ④スイカ
- ⑤支部会員活動を活発にしていくことが協会発展につながると思っています。災害の多発に負けない介護支援専門員の養成を目指したい。



中辻 朋博 事務局長 (なかつじ ともひろ)

- ①特定非営利活動法人 大阪医療ソーシャルワーカー協会
- ②社会福祉法人風の馬
特別養護老人ホームアリオン
ペガサスケアプランセンター石津北
- ③宴席で同席している人数分の注文をすること、読書、合気道
- ④粒あんを用いたお菓子
- ⑤専門職として個人、職能団体、それぞれのレベルでの責務があると思えます。
皆さんと力を合わせて、責務を果たしたいと思えます。



藤岡 三之輔 監事（ふじおか みのすけ）

- ③スポーツ観戦
- ④豆腐料理
- ⑤本協会の設立準備段階より、任意団体、社団法人、公益社団法人への変遷に関与させていただいた経験をもとに監事の職務を果たすべく精進いたしたく存じます。会員各位のご支援ご厚情を賜りますようお願いいたします。



塩田 耕司 理事（しおた こうじ）

- ①大阪市老人福祉施設連盟
- ②社会福祉法人 四恩学園
- ③キャンプ、スキー
- ④味噌煮込みうどん
- ⑤このたび、大阪市老人福祉施設連盟より推薦を受けました塩田です。施設の介護支援専門員の役割りや活動を今までの経験から活かしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。



阪本 貴司 理事（さかもと たかし）

- ①一般社団法人 大阪府歯科医師会
- ②医療法人 白鵬会 阪本歯科矯正歯科
- ③旅行、映画鑑賞
- ④焼き魚
- ⑤多職種連携を推進する上で本会と歯科医師会の連携は非常に大切と考えています。皆様方のご協力よろしくお願ひいたします。



松下 太 理事（まつしたふとし）

- ①一般社団法人大阪府作業療法士会
- ②森ノ宮医療大学 大学院保健医療学研究科
- ③テニス、サーフィン
- ④居酒屋メニュー（軟骨唐揚げは外せません！）
- ⑤初めての理事ですが、作業療法士という立場から本会に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

これからのケアマネジメント

～「一般社団法人日本介護支援専門員協会第 19 回近畿ブロック研究大会 in 大阪」の中止をうけて～

介護保険が施行され 20 年となり、介護支援専門員も 20 歳（ハタチ）を迎えました。この間、介護支援専門員の制度も大きく変化してきました。大阪府では、介護支援専門員の登録者数は約 5 万人になり、働く環境も居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、介護保険施設、グループホーム、有料老人ホーム、（看護）小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護など多様となっています。また、役割として介護支援のみならず地域課題解決に尽力した地域づくりという大きな役割も担っています。そのハタチの介護支援専門員に大きな試練がやってきました。「新型コロナウイルス感染症」という未知なるウイルスによる利用者支援の在り方・地域ネットワークの在り方が従来通りでは立ち行かなくなったことです。

新型コロナウイルスにまつわる 介護サービス利用者の暮らし 4 大悪化要因



介護支援専門員は、安定している状態では役割は少ないのですが、緊急事態になれば多くの役割が求められます。すなわち、介護支援専門員の真価が問われます。まさに今、介護支援専門員は「ウイズコロナ」の中で利用者の暮らしを守るため、地域福祉の再構築のために真価が問われていると思います。新型コロナウイルス感染症への恐怖と不安、そのために外出控えや人との交流控えを行うこと

で起こる ①フレイル、②BPSD の増加、③意欲低下など新たな生活課題が発生していると思います。その課題解決に向けた取り組みを利用者・地域とともに導き出すことが求められていると思います。

これからのケアマネジメントには、「新しい生活習慣」を取り入れた (1)ICT を活用したサービス担当者会議や退院・退所時の情報連携、(2)通信技術を使ったモニタリングなど、新しい技術を活用した感染拡大防止と業務負担軽減の両立が求められてきます。ただ、利用者等の生活課題は多種多様であり対人援助技術の中で課題分析・課題解決を行う必要性もあり、「新しい生活習慣」と「対人援助技術」の両輪を「ウイズコロナ」の中でマネジメントできることが求められています。

新型コロナウイルスの収束までに起こる変化は介護支援専門員がこれまでに経験したことがないことを経験するかもしれません。今までも阪神淡路大震災・東日本大震災・台風被害や多くの水害の中で地域の介護支援は成熟してきました。今回の新型コロナウイルス対策は、新しいケアマネジメントに根付き、「これからのケアマネジメント」の成熟に寄与され新年度の近畿ブロック研究大会で報告されることを祈ります。

西成支部長 三浦 浩史

府民情報発信部の押しかけインタビュー



今回は、堺市東支部の副支部長、井上由美さんにインタビューいたしました。

Q 井上さんの面白そうな活動をお聞きして、勤務先におしかけてしまいました！取り組みされていることを教えてください。

井上：私が取り組んでいる、というより、勤務している法人のデイサービスでの取り組みに参加しているのです。

Q それが、先日されていた「クラウドファンディング」なのですね。

井上：そうです！「また商売がしたい92歳の挑戦！」というプロジェクト (<https://readyfor.jp/projects/full-support>) で、デイサービスの利用者さんが作った「メロンパン」を販売しており、パンを焼く窯の購入費をクラウドファンディングで支援を募りました。

Q 目標額を大きく超えていたとお聞きしています！利用者さんとスタッフの皆さんの熱意ですね。素敵なプロジェクトに共感する方は多いと思います。井上さんは、その職場で主任ケアマネジャーをされているとのことですが、この仕事はいつからされているのですか？

井上：実は大学卒業後はドーナツ店の店長をしていました。大学では心理学を専攻していてターミナルケアに携わりたく、ヘルパー、デイなどを経験してケアマネジャーになりました。それから、個人的なことですが結婚を機に九州からこの堺市へ引っ越して18年になりますが、私自身が家で死にたい、周りに迷惑かけずに地域で最期を迎えたいという想いもあります。地域の高齢者を支えたく、今の職場でケアマネジャーとして働いています。

Q お話していてマナーや笑顔が素晴らしいなと感じましたが、サービス業の経験をされていたのですね。これからも、ぜひ楽しい取り組みにチャレンジしてください。ありがとうございました。

今回はメロンパンのプロジェクトのお話だけでなく見学もさせていただいたので、ご紹介します。

クラウドファンディングで
購入された窯です。



みなさん、さすがプロです。真剣に取り組まれています。「販売会議」「反省会」なども、もちろん利用者が開催するという、聞けば聞くほど、本格的な取り組みだと感じます。



研究を重ねて開発されたメロンパン。
堺市にある世界遺産「仁徳天皇陵古墳」型のパンもユニークです。
みなさん生き生きされていますね。

井上さん、スタッフの皆さん、そして利用者さん、ご協力ありがとうございました。

府民情報発信部 小宮 悦子



研修センター事務局便り



『令和 2 年度大阪府介護支援専門員法定研修について』

標記研修の実施について、変更等があります。会員の皆様におかれましては、大阪府の HP 及び当協会の HP を確認していただきますよう、お願いいたします。

大阪府介護支援専門員法定研修の実施状況について
※令和 2 年度大阪府介護支援専門員法定研修受講申込み者へ、下記の通知をしております。

研修種別・課程		実施団体	実施時期
実務研修（第 2 2 回）		大阪府介護支援専門員実務研修 共同企業体	令和 2 年 10 月～予定
更新 研修	実務未経験者向け	（公社）大阪介護支援専門員協会	中止
	実務経験者向け	【専門研修課程Ⅰ】 （公社）大阪介護支援専門員協会	令和 2 年 8 月～令和 3 年 3 月
【専門研修課程Ⅱ】 （公財）大阪 YMCA		令和 2 年 8 月～令和 3 年 5 月	
専門 研修 （現 任 者 向 け）	専門研修課程Ⅰ	（公社）大阪介護支援専門員協会	中止
	専門研修課程Ⅱ	（公財）大阪 YMCA	中止
再研修		（公社）大阪介護支援専門員協会	令和 2 年 8 月～令和 3 年 3 月
主任介護支援専門員研修		（公社）大阪介護支援専門員協会	令和 2 年 8 月～令和 3 年 3 月
主任介護支援専門員更新研修		（公社）大阪介護支援専門員協会	中止

※法定研修・その他支部研修・介護支援専門員証の交付申請手続及び、住所変更等について、分からないことがありましたら、協会事務局へお問い合わせ下さい。

～お知らせ～

◆新旧の介護支援専門員証の交換については、原則郵送となっております。また、介護支援専門員証の交付申請手続き及び住所変更等の手続につきましても、原則郵送の取扱いとなっております。詳しくは、大阪府 HP【<http://www.pref.osaka.lg.jp/kaigoshien/care/index.html>】をご確認下さい。

◆公益社団法人大阪介護支援専門員協会 受付業務時間について
令和 2 年 7 月 1 日から、当協会の受付時間（窓口・電話）は、10 時から 16 時までとさせていただきます。

令和 3 年 2 月に開催予定でありました近畿ブロック研究 和歌山大会は、
中止となりましたことをお知らせいたします。

日本介護支援専門員連盟コーナー

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け殆どの会合が中止や延期、規模縮小での開催、ZOOM 等を用いた WEB 上での会議等新しい動きに翻弄されています。日本介護支援専門員連盟でも活動が制限されている中でも可能な活動を行っています。最近ではコロナ対策に伴う補正予算に関して協会と連動して要望や結果に対する日本ケアマネジメント推進議員連盟先生方とのコンタクトを続けました。議員先生方はいは最近まで東京に缶詰状態で、又、府県外移動の制限などがあり、積極的な接触は難しい状況でしたが、郵便やモバイル等を使用した方法で何とか関係性を高める活動をしました。コロナ補正により様々な補助事業獲得に少しは役立ったかと思っています。連盟活動は一挙に成果を挙げることは難しい点もありますが今後も有意義な活動展開を図りたく思っています。数は力です。是非連盟にご参加下さいませようHPを通じ会員登録をお願い申し上げます。

日本介護支援専門員連盟ホームページはこちら ⇒ <http://jcmr.tremer.jp>

入会金 0 円、年会費 3000 円。【連盟事務局】〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-10-8-402 【問合せ電話】072-473-1710
入会申込は、【FAX】093-932-0532 までお願いします。折り返し関係書類をお送りいたします。

第 122 号（発行日 令和 2 年 8 月 31 日）

編集／発行 公益社団法人 大阪介護支援専門員協会

TEL 06-6943-0577 / FAX 06-6943-0571

〒540-6591 大阪市中央区大手前 1 丁目 7 番 31 号

HP アドレス=<http://www.ocma.ne.jp>

OMM ビル（大阪マーチャндаイズ・マートビル）3 階

Mail アドレス=info@ocma.ne.jp